

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ  
 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した  
 C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

黄色塗り部分は決算報告時に記載（配付申請時は記載不要）

【様式1】

## 令和7年度 校長経営戦略支援予算学校配付配付申請書

(校園コード  )

※校園コードを必ず入力してください。

学校名

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況  
 学校関係者による評価実施済

1 配付額  円 → 決算額  円

### 2 配付上限額

特別支援学級及び通級による指導の開設校(1開設1学級とみなす)

学校配当	+	学級数	+	学級配当
350,000		18学級		29,000
		8学級		
※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。				
配付上限額	=	<input type="text" value="1,104,000"/>		

### 3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

- 年度末の校内調査において前年度不登校生徒の改善の割合を増加
- 「将来に向けて進路やよりよい生き方について考える機会が多い」に対して肯定的に回答する生徒の割合を80%以上
- 「相手の立場を思いやる集団」の項目に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する割合を前年度より増加
- 中学校チャレンジテストにおける国語・数学の平均点の対府比を、同一母集団において比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント向上
- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を59%以上
- 「自主的・主体的に活動していると感じる」の質問項目に対して肯定的に回答する生徒の割合を94%以上
- 全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点の平均を昨年度よりも向上
- 「授業や学級活動などで、ICT機器を積極的に利用している」に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を昨年度よりも向上

目標に対する達成状況(取組完了時)

- 年度末の校内調査において前年度不登校生徒の改善の割合を増加 【○ 87.6%⇒90.6%】
- 「将来に向けて進路やよりよい生き方について考える機会が多い」に対して肯定的に回答する生徒の割合を80%以上 【○ 83%】
- 「相手の立場を思いやる集団」の項目に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する割合を前年度より増加 【○ 34%⇒42%】
- 中学校チャレンジテストにおける国語・数学の平均点の対府比を、同一母集団において比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント向上 【3年：国語○、数学○・2年：国語×、数学×】
- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を59%以上 【○ 59%】
- 「自主的・主体的に活動していると感じる」の質問項目に対して肯定的に回答する生徒の割合を94%以上 【× 92%】
- 全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点の平均を昨年度よりも向上 【○ 男子：40.72⇒42.01、× 女子：44.70⇒43.25】
- 「授業や学級活動などで、ICT機器を積極的に利用している」に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を昨年度よりも向上 【○ 52%⇒54%】

達成

B

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

○経年で職業講話、職場体験、出前授業とつながりを持った取組を行っていくことで将来への具体的な目標を持たせ、自発的な学習意欲と自己肯定感を育てていく。  
 ○人権教育や道徳教育の推進し、道徳心・社会性の育成を図る。さらに、集団行動訓練や活動を通じて、安全に配慮し、自他の生命の尊厳とともに互いの大切さを認め合い、支え合いながら問題解決できる集団づくりを推進する。  
 ○学校元気アップ事業や学力向上支援チーム事業を活用して、テスト前学習会や放課後学習会を開催することで学習機会を増やし、自学自習の習慣を身につけさせる。  
 ○体育科においてダンスの授業に力を入れ、外部講師とも連携しながら、リズム感の育成と集団育成に役立てていく。  
 ○部活動の活性化を図り、体力の向上を目指すとともに、目標や成長の過程を身近なものにすることで、自尊心や達成感を持たせる。保健体育の授業や体育行事を通じて運動意欲を高め、体力向上を図る。  
 ○ICT機器を効果的に利用して、教育の質の向上を目指す。また、デジタル教材の活用で個に応じた学習と主体的な学びの育成を推進する

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

○不登校の生徒において家庭と連携しながら学校に登校できるように支援して前年度不登校生徒の改善の割合を増加  
 ○企業や団体との連携し、各学年とも年間2時間以上でキャリア教育体験活動を実施  
 ○校内での格差や差別・偏見を生まない環境を整え、学校行事において集団づくりの取り組みを行うことで「相手の立場を思いやる集団」の項目に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する割合を前年度より増加  
 ○テスト前学習会の実施、放課後学習会を週2回以上開催する。  
 ○1、2年生の体育授業において5時間以上ダンス講師の授業を行い、年3回以上の校内実技研修を実施  
 ○新生入生に部活動への体験入部期間を設け、適正かつ希望する部活動へ入部できるように行う。生徒の意志や成長を最優先に指導することで「自主的・主体的に活動していると感じる」の質問項目に対して肯定的に回答する生徒の割合を前年度以上にし、体育大会等の体育行事や日々の授業においてスポーツの楽しさと体力向上を意識させ、参加・活動させて全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点の平均を昨年度よりも向上  
 ○授業でICT機器の利用を進めることができるように環境を整え、授業でICT機器の活用を行う「授業や学級活動などで、ICT機器を積極的に利用している」に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を昨年度よりも向上

指標に対する達成状況(取組完了時)

○不登校の生徒において家庭と連携しながら学校に登校できるように支援して前年度不登校生徒の改善の割合を増加した。  
 ○企業や団体との連携し、各学年とも年間2時間以上でキャリア教育体験活動を実施できた。  
 ○校内での格差や差別・偏見を生まない環境を整え、学校行事において集団づくりの取り組みを行うことで「相手の立場を思いやる集団」の項目に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する割合を前年度より増加した。  
 ○テスト前学習会の実施、放課後学習会を週2回以上開できた。  
 ○1、2年生の体育授業において5時間以上ダンス講師の授業を行い、年3回以上の校内実技研修を実施できた  
 ○新生入生に部活動への体験入部期間を設け、適正かつ希望する部活動へ入部できるように行う。生徒の意志や成長を最優先に指導することで「自主的・主体的に活動していると感じる」の質問項目に対して肯定的に回答する生徒の割合を前年度以上にし、体育大会等の体育行事や日々の授業においてスポーツの楽しさと体力向上を意識させ、参加・活動させて全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点の平均を昨年度よりも男子は向上し、女子はできなかった。  
 ○授業でICT機器の利用を進めることができるように環境を整え、授業でICT機器の活用を行う「授業や学級活動などで、ICT機器を積極的に利用している」に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を昨年度よりも向上できた。

達成

B

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

<p>(1)取組内容【基本的な方向番号、名称】  <b>【基本的な方向番号2、豊かな心の育成】</b>            ・職業講話、職場体験、出前授業の体験活動実施            ・格差や差別・偏見を生まない環境づくり            ・学校行事における集団づくり</p>	達成  <b>B</b>
<p>①予算内訳            7-1 (報奨金) 人権教育・性教育 講師謝礼金 @100,000×1=100,000円            10-1 (消耗品) 学校行事 講堂用長椅子 @26,000×6=156,000円            17-1 (図書購入費) 進路学習 進路の手引き @ (420+460)×230=202,400円            合計458,400円</p>	
<p>②決算内訳            10-1 (消耗品) 進路学習 進路の手引き @ (462+506)×250=242,000円            合計242,000円</p>	
<p>(2)取組内容【基本的な方向番号、名称】  <b>【基本的な方向番号4、誰一人取り残さない学力の向上】</b>            ・テスト前学習会や放課後学習会の実施を含めた学力向上の取り組みを実施</p>	達成  <b>B</b>
<p>①予算内訳            10-1 (消耗品) PPC用紙 (A4・2500枚入・白色度98%) @4,300×9=38,700円            17-2 ICT用 液晶ディスプレイ @176,000×1=177,400円            合計216,100円</p>	
<p>②決算内訳            10-1 (消耗品) PPC用紙 (A4・2500枚入) @3,894×22=85,668円            10-1 (消耗品) PPC用紙 (B4・2500枚入) @5,841×15=87,615円            10-1 (消耗品) 印刷機用マスター @14,960×1=14,960円            10-1 (消耗品) 印刷機用インク @6,820×1=6,820円            17-2 ICT用 液晶テレビ @131,450+137,500=268,950円            合計464,013円</p>	
<p>(3)取組内容【基本的な方向番号、名称】  <b>基本的な方向番号5、健やかな体の育成】</b>            ・体育科でダンスの授業に力を入れ、外部講師と連携し、リズム感育成と集団育成            ・体育的行事による体力向上と意識向上</p>	達成  <b>B</b>
<p>①予算内訳            07-1 体育科 ダンス教室謝礼 @ 5,700×30時間=171,000円            17-2 体育大会 ワンタッチテント (6m×3m) @258,500× 1個=258,500円            合計429,500円</p>	
<p>②決算内訳            07-1 体育科 ダンス教室謝礼 (講師相当) @ 5,200×13時間=67,600円            07-1 体育科 ダンス教室謝礼 (助手相当) @ 4,300×14時間+@480×5日=62,600円            07-1 体育科 ダンス教室謝礼 (助手相当) @ 4,300× 9時間+@580×3日=40,440円            07-1 体育科 ダンス教室謝礼 (助手相当) @ 4,300× 5時間+@900×2日=23,300円            07-1 体育科 ダンス教室謝礼 (助手相当) @ 4,300× 7時間+@760×3日=32,380円 小計226,320円            17-2 体育大会 ワンタッチテント (6m×3m) @143,220× 1台=143,220円            合計369,540円</p>	

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。